



伊豆の国市立葦山中学校 学校だより

学校教育目標

「明日に希望を持ち今日を頑張る生徒」

重点目標

「かしこく考え やさしく輝し たくましく生活する」

葦中だより

住所:伊豆の国市葦山葦山393
電話番号: 055-949-1061
令和元年10月2日発行
第30号

生き生きと授業に取り組み確かな学びを！

9/24(火)、静東教育事務所地域支援課から多田真由美参事様、伊豆の国市教育委員会から内山教育長様、園田統括監様を迎え、授業を公開しました。葦中生の取り組みの様子や教師の授業づくり、子供たちとの関わり方など、様々な視点から次のようなご指導をいただきました。

○子供たちがとても落ち着いていました。先生方の日頃の指導が行き届いているからだと思います。また、先生方の子供たちに対する姿勢のよさが伝わってきました。子供一人一人の人格をととても大事にしており、人としての関わり方を意識している教師の姿勢が随所に見えてきました。先生も生徒も授業の中では敬語で「○○してください」「△△でいいでしょうか」など、言葉の温かさにほっとさせられました。

○範を示す、子供の発言にうなずく、明確な指示と課題提示等、分からない子がいない状況をつくるための工夫が見られました。また、構造化された板書は子供たちが考えていく助けになります。今後も子供たちに確かな力を付けていくための授業改善を進めてほしいです。

私たちは「授業で勝負していく」という教師として探求し続ける姿勢をこれからも大事にし、研修を通して、葦中教職員全員で力量を高めていきたいです。そして、子供たちの指導にきちんとつながるようにしていきます。葦中生の「授業を真面目に取り組んでいく姿」を「葦中の文化」と言えるように子供たちと共に頑張っていきます。



教師の質問に手を上げています。は3年生です。



クラスみんなで合唱を創り上げる喜び



十月十一日(金)、青雲祭文化の部を開催します。体育の部が終わって息つく暇もなく、準備を進めています。また、合唱コンクール優秀賞を目指して、朝、昼休み、帰りの会と、決められた時間を有効に使って工夫した練習が、それぞれのクラスで展開されています。クラス全員の思いを歌に乗せて一つの合唱がより重厚な作品として完成していく、その過程が実にいいです。子供たちの表情も日増しによくなってきました。喉を広げるために「ピンポン球が入るくらい」と、意識して口を大きく開いて生々と歌っている姿、指揮者と一緒に指揮をしている担任、子供たちの中に交ざってそれぞれのパートを歌っている担任、息継ぎや伸ばす音など一つ一つ神経を使っている様子など、合唱づくりはチームワークそのものですね。頑張れ、蕨中生！

お知らせ

青雲祭体育の部の時にPTA主催で開催しましたバザーの収益金を報告します。

今年度の売上げは**72,570円**でした。提供いただいた保護者の皆様、準備・販売等に携わっていただいた役員の皆様等多くの方のご協力に深く感謝いたします。

この収益は、生徒の活動に使用させていただきます。ご協力、ありがとうございました。
※PTAでは、今後の資源回収を11/8(金)の授業参観時に、保護者の方や地区役員さんからの持ち込みを検討しています。詳細は後日お知らせします。

「花の会」の皆さんが青雲の庭花壇に花の苗を植えてくださいました。いつも花がある蕨中です。PTAや地域の皆さんに感謝します。



保護者の方からのご意見・感想

()年()組()(生徒名)

※体罰やいじめ等教育活動の中で気になる点や心配なことについても速慮なくお知らせください。